

005

ジェンダーで読み解く日本と世界(2)

社会を見る目が変わる! ジェンダー論入門

講座内容

関東学院大学ならではの講師陣が、キリスト教やシェイクスピア、スポーツやことばなどの幅広い視点から、ジェンダーについて論じます。初心者の方にも楽しく参加していただけるよう、分かりやすく進めていきます。どうぞ、お気軽にご参加ください。

期 間	10月3日～10月31日	受講料	8,000円
曜 日	金曜日	定 員	20名 ※最少催行人数 7名
時 間	10:00～12:00	会 場	横浜・関内キャンパス
回 数	全5回	持ち物	筆記用具
教 材	各回の講師が配布資料を用意します。		
備 考	●この講座は9月25日(木)までに中止の連絡が無ければ開催となります。		

講座スケジュール

回数	日 程	内 容	担当講師
1	10月 3日 (金)	【ジェンダーへの哲学的アプローチ】「性別、生物学的性、性役割、性表現、性範例、性自認」 一見自明な性別というものの意味や働きは、意外と難しく混乱しています。その整理を試みます。	細谷 実
2	10月10日 (金)	【キリスト教とジェンダー】「キリスト教女性神学と文化」 聖書の女性観とその解釈は、人々の暮らしにどんな影響を与えているのでしょうか。共に概観します。	富田 茂美
3	10月17日 (金)	【シェイクスピアとジェンダー】「ルネサンス英国の女性たち：女王陛下・がみがみ女・魔女」 16 - 17 世紀のイギリスの女性の現代的な人物像を、史料やシェイクスピア作品などから読み取ります。	中村 友紀
4	10月24日 (金)	【スポーツとジェンダー】「根性論の成立と変容にみるスポーツの男性性」 近代スポーツが男性性の理想を体現する手段とされるようになった経緯や問題性について考究します。	岡部 祐介
5	10月31日 (金)	【ことばとジェンダー】「バイナリー自称詞の問題と解決策」 女子は「わたし」で男子は「ぼく」という自称詞に苦しんでいる人がたくさんいます。私たちにできることは？	中村 桃子

講師紹介



コーディネーター
中村 桃子(なかむら ももこ)
本学名誉教授
博士(人文科学) 言語学専攻



岡部 祐介(おかべ ゆうすけ)
本学経営学部准教授
日本のスポーツ思想の研究



中村 友紀(なかむら ゆき)
本学経営学部教授
ルネサンス研究および演劇研究



富田 茂美(とみた しげみ)
本学特任教授。チャプレン。
キリスト教神学 キリスト教女性神学 環境倫理



細谷 実(ほそや まこと)
本学経営学部教授
哲学 倫理学 ジェンダー論 男性学